【令和２年４月 21 日改訂版】

令和２年度

管理職研修の手引

島根県教育センター

【令和２年４月 21 日改訂版】

目　次

１　はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

２　管理職の育成指標・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

３　学校管理職等育成プログラムとの関連・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
（１）学校管理職等育成プログラム全体図
（２）「学校マネジメント」に係る研修の概要

４　年間研修計画（令和２年度）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

５　研修概要（令和２年度）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
（１）教育センター研修
（２）管理職セレクト研修
①ねらい
②対象となる研修
③実施の流れ
④留意事項
〔参考〕教育センターホームページから入る報告画面のイメージ（記入例）
⑤セレクト研修の対象とすることができる教育センター研修等の一覧

６　実施上の留意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９
（１）教育センター研修の欠席や会場変更の取り扱い
（２）セレクト研修が受講できなかった場合の取り扱い
（３）名簿登載者、行政機関に勤務する者の参加について

■Ｑ＆Ａ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０

１　はじめに

「第２期しまね教育ビジョン 21（平成 26 年７月）」を受け、島根県教育委員会は「島根県公立学校教員人材育成基本方針」「学校管理職等育成プログラム」を策定しました。これは、社会の急激な変化に伴い高度化する諸課題や複雑化・多様化する教育課題、及び教職員の大量退職時代到来による偏った年齢構成に伴う課題への対応として、各学校で「学校マネジメント」を効果的に機能させるため、採用時からミドルリーダー、主幹教諭、副校長・教頭、校長まで段階的・系統的な教職員育成を示したものです。学校マネジメントとは「学校の有している能力・資源を活用し、学校に関与する人たちのニーズに適応させながら、学校教育目標を達成していく過程（活動）」であるとしています。管理職に求められる資質能力には、高い教育理念と広い識見、組織的な学校管理・運営、適正な評価・人材育成、外部との円滑な連携・折衝などが挙げられます。これらの資質能力は、ＰＤＣＡサイクルを組織的に実践していくための「学校マネジメント」の能力を構成するものです。

平成 30 年２月に策定した「島根県公立学校教育職員人材育成基本方針」においては、今後管理職に求められる資質能力を次の５つに整理しました。これに伴い、平成 30 年３月に「学校管理職等育成プログラム」を策定し、管理職研修についても見直しを図りました。

１　高い教育理念と広い識見
２　学校経営
３　組織的な学校運営・管理
４　人材育成
５　外部との連携・折衝

これらの資質能力の向上にはＯＪＴ（校内研修）とＯｆｆ－ＪＴ（校外研修）、ＳＤ（自己啓発）の３つがバランスよく機能しなければなりません。Ｏｆｆ－ＪＴの重要な機会として、また、ＯＪＴの支援、ＳＤの保障の視点で研修を実施していくことになります。管理職研修の主な特徴として次の点が挙げられます。

〇学校マネジメントの内容を中心とした段階的な研修の実施
〇校長は２年目まで、副校長・教頭は３年目までを対象とした年次研修のほか、すべての小・中・義務教育学校の校長、教頭を対象とした集合型研修を実施
〇新任者と経験者を組み合わせた少人数グループによる「学校経営ゼミ」の実施
〇自己研鑽を図るため、自ら研修を選択する「管理職セレクト研修」の実施
〇学校段階間の系統性や円滑な接続を意識した研修の実施

この手引は、管理職研修を円滑に受講していただくために研修内容や手順を示したものです。手引に従って効果的に研修をすすめていただきますようお願いします。

２　管理職の育成指標

資質能力 ＼ 職		副校長・教　頭	校　長
１ 高い教育理念と広い識見	①人間理解・人権意識	・子どもの実態やその背景の理解に努めるとともに、管理職としての高い人権意識と特別支援教育への深い理解をもとに、一人一人の人権が大切にされる教育現場の実現に取り組むことができる。	
	②職務に対する誇りと責任	・管理職として必要な倫理観を持つとともに、教育に対する県民の期待を理解し、組織の責任者としてその職責や義務を自覚して職務に取り組むことができる。	
	③学び続ける意欲	・国や県、市町村の教育施策等を理解するとともに、常に教育に関わる情報、社会情勢、地域の実態等に関心を持ち、積極的かつ謙虚な姿勢で研究と修養に努めることができる。	
２ 学校経営	④学校経営ビジョンの構築	・校長が示す学校経営ビジョンを分かりやすく教職員に伝え、教職員の共通理解のもと、組織をまとめ動かすことができる。	・長期的な視点に立ち、「魅力ある学校づくり」を目指した具体的な学校経営ビジョンを立てることができる。
	⑤リーダーシップ	・学校経営ビジョンの実現に向けて、教職員の能力、適性が発揮されるよう、組織の主任等に適切に指示を出し、組織を活性化させることができる。 ・状況を的確に把握・分析するとともに、関係者等の意見を集約し、解決策の実現に向けて校長を補佐することができる。	・学校経営ビジョンや課題に応じて、校内組織の再編成や適正な人事配置を行い、組織を活性化させることができる。 ・状況を的確に把握・分析し、関係者等の意見を踏まえつつ、解決策の実現に向けて行動することができる。
３ 学校管理・運営	⑥服務規律の確保・危機管理	・校長の指導助言のもと、教職員の服務規律を確保することができる。 ・学校事故への対応を予め想定し、備えるとともに、緊急時には組織的に対処することができるよう校長を補佐することができる。	・教職員の服務規律を確保することができる。 ・学校事故への対応を予め想定し、備えるとともに、緊急時には学校の責任者として組織的に対処することができるよう、すみやかに適切な判断を下すことができる。
	⑦事務管理	・教育活動の実施を適切に管理するとともに、予算執行、施設設備維持について、事務職員と連携して適切に処理することができる。	・教育活動の実施、予算執行、施設設備維持について、適切に管理することができる。
４ 人材育成	⑧指導育成	・校長が示す育成方針のもと、必要な研修の機会を与えたり、校内での研修を効果的に進めたりすることができる。	・教職員一人一人の育成方針を策定し、長期的な視点に立って、指導育成を行うことができる。
	⑨適正な評価	・教職員一人一人を適正に評価し、面接や他の機会を捉えて課題を具体的に認識させることができる。	・教職員一人一人を適正に評価し、面接や他の機会を捉えて課題を認識させ、目指す方向を的確に示すことができる。
５ 外部との連携・折衝	⑩保護者・地域・異校種との連携・協働	・保護者や地域社会と積極的に交わり、その思いや願いを的確に把握し、校長に報告するとともに、学校運営に活かすことができる。 ・学校段階間の系統性や円滑な接続を意識した教育活動を展開するため、組織の主任等に適切に指示を出したり、調整したりすることができる。	・保護者や地域社会と積極的に交わり、その思いや願いを捉え、学校経営に活かすことで魅力ある地域づくりに資することができる。 ・学校段階間の系統性や円滑な接続を意識した教育活動を展開することができる。
	⑪学校の説明責任・情報発信	・学校評価において、保護者や地域からの意見を積極的に受け入れ改善に努めるとともに、教育活動の成果や課題を校外に向けて具体的かつ詳細に説明することができる。	・学校評価において、保護者や地域からの意見を積極的に受け入れ改善に努めるとともに、学校経営ビジョンや教育活動の成果や課題を校外に向けて明確に発信することができる。

３　学校管理職等育成プログラムとの関連

（１）学校管理職等育成プログラム全体図

管理職研修		新任者	経験者	中堅教員	主幹教諭		副校長・教頭				校長		
					１年目	２年目以降	１年目	２年目	３年目	４年目以降	１年目	２年目	３年目以降
校長研修	３年目以降												セレクト研修
	２年目											セレクト研修 学経ゼミ2	
	1年目										セレクト研修 学経ゼミ2 学校マネジメントⅤ		
	共通										小・中学校長学校経営実践研修		
副校長・教頭研修	４年目以降									セレクト研修			
	３年目								セレクト研修 学経ゼミ1 学校マネジメントⅣ				
	２年目							セレクト研修 学校マネジメントⅢ					
	1年目						セレクト研修 学経ゼミ1 学校マネジメントⅡ						
	共通						小・中学校教頭学校運営実践研修						

		中堅教員	主幹教諭 １年目	主幹教諭 2年目以降						
主幹教諭研修	２年目以降			学校マネジメントⅠ-2						
	１年目		学校マネジメントⅠ-1							
ミドルリーダー育成研修		４日								

派遣研修	新任者	経験者	中堅教員	主幹教諭 １年目	主幹教諭 2年目以降	副校長・教頭 １年目	副校長・教頭 ２年目	副校長・教頭 ３年目	副校長・教頭 ４年目以降	校長 １年目	校長 ２年目
中央研修（教職員支援機構）											
島根県現職教員研修（島根大学教育学部）				４週間							
島根大学教職大学院			２年間								
兵庫教育大学大学院			２年間								
その他											
能力開発研修											
主任等研修											
テーマ研修											
経験者研修		経験者研修									
新任者研修	新任研										

※学校マネジメントの内容を盛り込む

Ｒ２　学校マネジメントに係る教育センター研修のねらいと研修項目

段階	対象	目的	研修項目（「育成指標」の資質・能力に対応） 高い教育理念と広い識見	学校経営	学校管理・運営	人材育成	外部との連携、折衝
	２年目校長	2年目校長として、保護者・地域等との連携・協働を進め、活力ある学校づくりのための実践力を高める。また、組織的な危機管理体制の在り方についてより一層理解を深める。		「活力ある学校づくりに向けて」 （小・中・義務教育学校） ［前安来一中校長　村木隆夫］ ［学校企画課人材育成スタッフ］ 学校経営ゼミ④	リスクマネジメント⑤ 信頼される学校づくりのための リスクマネジメント（仮題） ～校長としての組織づくり、関係諸機関との連携を中心に～ ［前出雲二中校長　伊藤成二］	「活力ある学校づくりに向けて」 （小・中・義務教育学校） ［前安来一中校長　村木隆夫］ ［学校企画課人材育成スタッフ］ （再掲）	「高校魅力化ｺﾝｿｰｼｱﾑ」（高等学校） ［学校企画課人材育成スタッフ］ 「地域連携」（特別支援学校） ［前松江養護学校長　三島賢隆］
学校 マネジメント Ⅴ	新任校長	新任校長として、豊かな人権感覚に支えられた校長としての資質・能力を一層向上させるとともに、学校マネジメントの手法について理解を深める。	【第1回】所長講話 【第1回】人権教育 ［人権同和教育課］ 【第1回】特別支援教育 ［特別支援教育課］	【第1回】組織マネジメント⑤ ［国士舘大学　北神正行］ 学校経営ゼミ③	【第2回】リスクマネジメント④ 保護者対応を中心に ［大阪大学大学院　小野田正利］		
【参考】 小・中学校長学校経営実践研修 （小・中・義務教育学校長のみ）		幅広い分野におけるマネジメントの視点から自校の教育課題を見出し、具体的改善策の検討及び実践に資する。	＊人権教育の視点から考える 学校経営［人権同和教育課］ ＊特別支援教育の推進について ［特別支援教育課］ ＊は3年に1回ローテーションで実施		＊不登校の現状と支援の視点 ［子ども安全支援室］ 働き方改革、服務規律の確保 ［学校企画課企画人事スタッフ］		
学校 マネジメント Ⅳ	３年目 副校長・教頭	①学校組織マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割の理解を一層深める。 ②特別支援教育や学校経営についての理解を深める。		学校経営ゼミ②	ケース・メソッド「特別支援教育」 ［元隠岐養護学校長　野津　保］		スクール・マネジメント （コミュニティ・マネジメント） ［NITS中央研修受講者］
学校 マネジメント Ⅲ	２年目 副校長・教頭	①学校組織マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割の理解を深める。 ②組織マネジメント及びリスクマネジメント、メンタルヘルス、人材育成、外部との連携・折衝について管理職としての理解を深める。	【第2回】企業人講話 ［地域・教育魅力化ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ 水谷智之］	【第1回】組織マネジメント④ ［兵庫教育大　浅野良一］	【第2回】リスクマネジメント③ 法的対応・マスコミ対応 ［島根弁護士会弁護士　古津弘也］ 【第2回】メンタルヘルス ［教育センター教育相談スタッフ］	【第2回】企業人講話 ［地域・教育魅力化ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ 水谷智之］（再掲）	【第2回】外部との折衝・連携 ［前安来一中校長　村木隆夫］ ［前松江養護学校長　三島賢隆］ ［学校企画課人材育成スタッフ］
学校 マネジメント Ⅱ	新任 副校長・教頭	①学校組織マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割を理解する。 ②具体的な副校長・教頭の実務について理解する。	【第1回】所長講話 【第1回】特別支援教育 副校長・教頭としてもつべき視点 （合理的配慮、保護者対応） ［特別支援教育課］ 【第1回】人権教育 ［人権同和教育課］	【第2回】学校評価 ［学校企画課人材育成スタッフ］ 【第2回】学校経営ゼミ①-1 【第3回】組織マネジメント③ ［鳴門教育大　久我直人］	【第1回】教育法規・服務 ［学校企画課企画人事スタッフ］ 【第1回】リスクマネジメント②-1 ［子ども安全支援室］※危機管理全般 【第2回】リスクマネジメント②-2 学校が取るべき災害対応の具体 ［広島市立梅林小校長　中西浩二］ 【第2回】リスクマネジメント②-3 保護者・関係機関との対応を職員にどう指導するか ［教育センター教育相談スタッフ］	【第3回】学校経営ゼミ①-2 （県立学校） 「教育の魅力化～生徒に付けるべき資質・能力とは～」 ［島根大学　中村怜詞］ （小・中・義務教育学校） 「授業改善と人材育成」 ［島根大学　御園真史］	
【参考】 小・中学校教頭学校経営実践研修 （小・中・義務教育学校教頭のみ）		校長の学校経営ビジョンの実現に向け、自校の課題を整理し組織の活性化に努める教頭の力量を高める。	＊人権教育の視点から考える 学校経営［人権同和教育課］ ＊特別支援教育の推進について ［特別支援教育課］ ＊は3年に1回ローテーションで実施		＊不登校の現状と支援の視点 ［子ども安全支援室］ 校内人材育成～教頭として『人財』をどう育て伸ばすか～ ・働き方改革　・服務規律の確保（再掲）	校内人材育成 ～教頭として『人財』を どう育て伸ばすか～ ・"チーム学校"の理念　・職の理解 ・OJTの活性化と若手の育成　他	
学校 マネジメント Ⅰ－1 Ⅰ－2	主幹教諭 １年目 ２年目	学校マネジメントにおける主幹教諭としての役割の理解を深めるとともに、管理職の視点に立った学校運営のあり方を身に付ける。	〔2年目〕（希望者） 教育行政について ［教育センター企画・研修スタッフ］	〔2年目〕組織マネジメント② ［島根大学　熊丸真太郎］ 〔新任〕ｶﾘｷｭﾗﾑ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ② ［中央研修（NITS）受講者］	〔新任〕主幹教諭の役割と実務 ［学校企画課企画人事スタッフ］ 〔新任〕リスクマネジメント① ［子ども安全支援室］ 〔2年目〕（希望者） 教頭の職務の実際 ［教育センター企画・研修スタッフ］		
〔参考〕							
ミドル リーダー 育成研修	ミドル リーダー教員	学校マネジメントの重要性を理解し、ミドルリーダーとしての力量を高めるとともに、学校運営の中心的役割を担うための資質・能力を身に付ける。	【第1回】教育監講話 【第1回】特別支援教育の視点からのリーダー ［鳥取大学附属特別支援学校長 三木裕和］	【第1回】組織マネジメント① ［島根大学　熊丸真太郎］ 【第1回】ｶﾘｷｭﾗﾑ・ﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ① ［NITS中央研修受講者］	【第1回】生徒指導（危機管理） ［神田外語大学　嶋崎政男］	【第1回】人材育成・コーチング ［(株)島根電工臨床心理士 山本　翔］ 【第2回】授業改善と学習評価 ［関西大学　森　朋子］	

４　年間研修計画（令和２年度）

	校長			副校長・教頭			
	新任	２年目	共通	新任	２年目	３年目	共通
４月			管理職セレクト研修（２回以上）＊小・中・義務教育学校の校長は１回以上 小・中学校長学校経営実践研修（６月）				管理職セレクト研修（２回以上）＊小・中・義務教育学校の教頭は１回以上 小・中学校教頭学校運営実践研修（９月）
５月	第１回（１日） 5/22			第１回（１日） 5/29			
６月					第１回（１日） 7/10		
７月				第２回（１日） 8/3 東部 8/4 西部		（１日） 8/3 東部 8/4 西部	
８月							
９月							
10 月					第２回（１日） 10/9		
11 月	第２回（１日） 11/12 西部 11/13 東部	（１日） 11/12 西部 11/13 東部					
12 月							
１月							
２月				第３回（１日） 1/14			
３月							

５　研修概要（令和２年度）

（１）教育センター研修

番　　号	1118
研 修 名	管理職研修（新任校長）
主　　管	島根県教育センター（企画・研修スタッフ）、学校企画課
目　　的	新任校長として、豊かな人権感覚に支えられた校長としての資質・能力を一層向上させるとともに、学校マネジメントの手法について理解を深める。
対　　象	市町村立小・中学校及び義務教育学校、県立高等学校（松江市立女子高等学校を含む）及び特別支援学校の新任校長
期日・会場	〈第１回〉　５月２２日（金）＜１日＞　松江合同庁舎 〈第２回〉【東部】１１月１３日（金）＜１日＞　島根県教育センター 【西部】１１月１２日（木）＜１日＞　浜田教育センター
受講人数	【東部】４０名（予定）　【西部】３０名（予定）
内 容 等	〈第１回〉　午前　○人権教育　○特別支援教育 午後　○組織マネジメント⑤　○振り返り 〈第２回〉　○リスクマネジメント④「保護者対応」 ○学校経営ゼミ③（２年目校長と合同）　○振り返り
講　　師	国士舘大学教授　北神　正行（組織マネジメント⑤） 大阪大学名誉教授　小野田正利（リスクマネジメント④） 県内校長経験者（学校経営ゼミ③）
備　　考	管理職セレクト研修（全校種の副校長・教頭並びに新任以外の校長） 事務リーダー選択可能研修

番　　号	1119
研 修 名	管理職研修（２年目校長）
主　　管	島根県教育センター（企画・研修スタッフ）、学校企画課
目　　的	２年目の校長として、保護者・地域等との連携・協働を進め、活力ある学校づくりのための実践力を高める。また、組織的な危機管理体制の在り方についてより一層理解を深める。
対　　象	市町村立小・中学校及び義務教育学校、県立高等学校（松江市立女子高等学校を含む）及び特別支援学校の２年目校長
期日・会場	【東部】１１月１３日（金）＜１日＞　島根県教育センター 【西部】１１月１２日（木）＜１日＞　浜田教育センター
受講人数	【東部】３５名（予定）　【西部】４０名（予定）
内 容 等	午前　○「信頼される学校づくりのためのリスクマネジメント」⑤ 午後　○「活力ある学校づくりに向けて」（小・中・義務教育学校） 「高校魅力化コンソーシアム」（高等学校）、「地域連携」（特別支援学校） ○学校経営ゼミ④（新任校長と合同）　○振り返り
講　　師	出雲市立第二中学校　前校長　伊藤　成二（リスクマネジメント⑤） 安来市立第一中学校　前校長　村木　隆夫（活力ある学校づくりに向けて、学校経営ゼミ④） 松江養護学校　前校長　三島　賢隆（地域連携、学校経営ゼミ④）
備　　考	管理職セレクト研修（全校種の副校長・教頭並びに新任以外の校長） 事務リーダー選択可能研修

番　　号	1181
研 修 名	小・中学校長学校経営実践研修
主　　管	島根県教育センター（企画・研修スタッフ）、学校企画課
目　　的	幅広い分野におけるマネジメントの視点から自校の教育課題を見出し、具体的改善策の検討及び実践に資する。
対　　象	市町村立小・中学校及び義務教育学校の校長
期日・会場	【松江・隠岐管内】６月２４日（水）＜１日＞松江合同庁舎　※出雲と同日開催 【出　雲　管　内】６月２４日（水）＜１日＞出雲合同庁舎　※松江･隠岐と同日開催 【浜田・益田管内】６月２５日（木）＜１日＞浜田教育センター
受講人数	【松江・隠岐管内】８８名（予定）、【出雲管内】８８名（予定）、 【浜田・益田管内】１１４名（予定）
内 容 等	○講義・演習　「不登校の現状と支援の視点」 ○講義・演習　「これからの特別支援教育の在り方」 ○講義・演習　「働き方改革」 ○講　義　　「服務規律の確保」 ○振り返り
講　　師	岡山県浅口市立寄島小学校　校長　安田隆人（「働き方改革」）
備　　考	管理職セレクト研修（県立学校の管理職、小・中学校及び義務教育学校の教頭） 事務リーダー選択可能研修

番　　号	1201
研 修 名	小・中学校教頭学校運営実践研修
主　　管	島根県教育センター（企画・研修スタッフ）、学校企画課
目　　的	校長の学校経営ビジョンの実現に向け、自校の課題を整理し組織の活性化に努める教頭の力量を高める。
対　　象	市町村立小・中学校及び義務教育学校の教頭
期日・会場	【松　江　管　内】９月１８日（金）＜１日＞松江合同庁舎 【出　雲　管　内】９月１７日（木）＜１日＞出雲合同庁舎 【浜田・益田管内】９月１０日（木）＜１日＞浜田教育センター 【隠　岐　管　内】９月１０日（木）＜１日＞隠岐合同庁舎 （遠隔研修システム）
受講人数	【松江管内】７３名（予定）、【出雲管内】９１名（予定）、 【浜田・益田管内】１１４名（予定）、【隠岐管内】１８名（予定）
内 容 等	○講義・演習　「不登校の現状と支援の視点」 ○講義・演習　「これからの特別支援教育の在り方」 ○講義・演習　「校内人材育成」 ○振り返り
講　　師	
備　　考	管理職セレクト研修（県立学校の管理職、小・中学校及び義務教育学校の校長） 事務リーダー選択可能研修

番　　号	1120
研 修 名	管理職研修（新任副校長・新任教頭）
主　　管	島根県教育センター（企画・研修スタッフ）、学校企画課
目　　的	①学校組織マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割を理解する。 ②具体的な副校長・教頭の実務について理解する。
対　　象	市町村立小・中学校及び義務教育学校の昇任１年目の教頭及び県立学校（松江市立女子高等学校を含む）の昇任１年目の副校長・教頭
期日・会場	〈第１回〉５月２９日（金）＜１日＞　松江合同庁舎 〈第２回〉【東部】８月　３日（月）＜１日＞　島根県教育センター 【西部】８月　４日（火）＜１日＞　浜田教育センター 〈第３回〉１月１４日（木）＜１日＞　松江合同庁舎
受講人数	【東部】５０名（予定）　【西部】３０名（予定）
内 容 等	〈第１回〉○開講式・所長講話　○教育法規・服務　○特別支援教育 ○リスクマネジメント②　○人権教育 〈第２回〉○教職員評価システム　○リスクマネジメント② ○学校経営ゼミ①Ⅰ（３年目副校長・教頭と合同） 〈第３回〉○組織マネジメント③　○学校経営ゼミ①Ⅱ　○振り返り
講　　師	〈第２回〉　広島市立梅林小学校　前校長　中西　浩二（リスクマネジメント②） 県内校長経験者（学校経営ゼミ①Ⅰ） 〈第３回〉　鳴門教育大学　教　授　久我　直人（組織マネジメント③） 島根大学教職大学院　准教授　中村　怜詞（学校経営ゼミ①Ⅱ） 島根大学教職大学院　准教授　御園　真史（学校経営ゼミ①Ⅱ）
備　　考	第２回は 1122 管理職研修（３年目副校長・３年目教頭）と同時開催 管理職セレクト研修、事務リーダー選択可能研修

番　　号	1121
研 修 名	管理職研修（２年目副校長・２年目教頭）
主　　管	島根県教育センター（企画・研修スタッフ）、学校企画課
目　　的	①学校組織マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割の理解を深める。 ②組織マネジメント及びリスクマネジメント、メンタルヘルス、人材育成、外部との連携・折衝について管理職としての理解を深める。
対　　象	市町村立小・中学校及び義務教育学校の昇任２年目の教頭及び県立学校（松江市立女子高等学校を含む）の昇任２年目の副校長・教頭
期日・会場	〈第１回〉　７月１０日（金）＜１日＞　島根県教育センター 〈第２回〉１０月　９日（金）＜１日＞　島根県教育センター
受講人数	８０名（予定）
内 容 等	〈第１回〉　○組織マネジメント④［学校経営目標策定］ ○組織マネジメント④［学校活性化と人材育成］ ○振り返り 〈第２回〉　○リスクマネジメント③［法的対応・マスコミ対応］ ○メンタルヘルス　○企業人講話 ○外部との折衝・連携　○振り返り
講　　師	〈第１回〉　兵庫教育大学　教授　浅野　良一（組織マネジメント④） 〈第２回〉　弁護士　古津　弘也（リスクマネジメント③） 地域・教育魅力化ﾌﾟﾗｯﾄﾌｫｰﾑ代表理事　水谷　智之（企業人講話） 県内校長経験者（外部との折衝・連携）
備　　考	管理職セレクト研修、事務リーダー選択可能研修

番　　号	1122
研 修 名	管理職研修（３年目副校長・３年目教頭）
主　　管	島根県教育センター（企画・研修スタッフ）、学校企画課
目　　的	①学校組織マネジメントについて、学校経営が円滑かつ充実したものとなるよう、副校長・教頭の果たす役割の理解を一層深める。 ②特別支援教育や学校経営についての理解を深める。
対　　象	市町村立小・中学校及び義務教育学校の昇任３年目の教頭及び県立学校（松江市立女子高等学校を含む）の昇任３年目の副校長・教頭
期日・会場	【東部】８月　３日（月）＜１日＞　島根県教育センター 【西部】８月　４日（火）＜１日＞　浜田教育センター
受講人数	【東部】５０名（予定）　【西部】３０名（予定）
内 容 等	○開講行事 ○特別支援教育 ○スクール・マネジメント ○学校経営ゼミ①Ｉ（新任副校長・教頭と合同） ○振り返り
講　　師	隠岐養護学校　元校長　野津　保（特別支援教育） 県内校長経験者（学校経営ゼミ①Ｉ）
備　　考	1120 管理職研修（新任副校長・新任教頭）〈第２回〉と同時開催 管理職セレクト研修

研修の詳細は、各校に送信する電子メールに添付の「実施要項」を参照すること。
なお、「実施要項」は、研修実施の３週間前までに教育センターホームページにも掲載する。

（２）**管理職セレクト研修**（以下、「セレクト研修」という）

① **ねらい**

自校や地域社会、あるいは個々の課題に基づいて自ら研修を選択し、自己研鑽を図りながら学校経営に関する知識や技能を身に付けるとともに、管理職としての使命感や意欲を高める。

② **対象となる研修**

この研修の主旨は、管理職として、自身が必要とする研修に主体的に参加することである。

このことから、自ら申し込まないと参加できないような研究会・研修会等をその対象としており、次のア～クの中から選択して受講することを基本とする。

ア 校長会や、教頭（・副校長協議）会が主催する研究会・研修会
イ 県立学校の各種研究会・研修会、小・中・義務教育学校の県教研または市郡町村教研が主催する研究会・研修会
ウ 上記の他、自治体や公的機関が主催する研究会・研修会
エ 各種団体、事業所が主催する研究会・研修会
オ 校内研修として企画した研修会や、自ら申し込んで参加する他校の研究会・研修会
※ア～オについては、自らが役員を務めたり、指導・助言者として出席を求められたりしたものはセレクト研修の対象外とする。
カ 自主的に企画した他校への視察
キ 新任教頭にあっては、近隣の学校の教頭を訪ね、学校運営等について受ける指導助言
ク 短期（１日以上）事業所等に出向き、組織運営のあり方について学ぶ異業種体験研修

なお、学校経営上特に必要な場合、あるいは上記から選択することが困難な場合は、「セレクト研修の対象とすることができる教育センター研修等の一覧」（p. 12～18）にある研修を受講することができる。

③ **実施の流れ**

研修の計画・申込

・以下に示す校種別に、その内容に従い受講すること。

■県立学校長及び副校長・教頭（松江市立女子高等学校を含む）

２回以上研修を選択すること。そのうち１回は次に示すいずれかの内容とすること。

〇人権教育に関する研修
〇特別支援教育に関する研修
〇生徒指導に関する研修

■小・中・義務教育学校長及び教頭

すべての校長、教頭を対象とした研修を実施するため１回以上とする。

この場合、「人権教育」「特別支援教育」「生徒指導」に関する研修に限定する必要はない。

・教育センター等の研修で、セレクト研修として示した研修については、研修日の２週間前までに、所属校名・職・氏名、希望する研修名・研修番号・日時・会場を明記し（様式は問わない）、研修担当者（実施要項を参照すること）にＦＡＸにて申し込むこと。受講の可否については、担当者より連絡する。

・実施要項のホームページ掲載前に申し込みたい場合は、「管理職セレクト研修一覧」の申込先の代表ＦＡＸ（p. 19）に申し込むこと。

・申し込み先が異なる場合には、それぞれ別個に申し込むこと。

・受講可能な人数枠を設けていることから、先着順とする。

・教育センターホームページで、申し込み状況を確認することができる。

研修の受講

・年度初めから２月までの間に計画的に受講すること。

研修の報告

・教育センターホームページ上で入力・送信すること（p. 10～11 参照）。
　トップページの「研修講座」－「○管理職セレクト研修報告」
・所属校名・職・氏名、研修名、研修日時・会場、内容及び成果等を報告する。
・報告期間は、６月から翌年２月末日までとする。
・県立学校（松江市立女子高等学校を含む）の校長及び副校長・教頭にあっては、２つの研修を一括して報告すること。

④　留意事項

・半日開催でも、２日間開催でも１回とカウントする。（時間の下限は設けない。）
・研修の旅費は、小・中・義務教育学校にあっては「指定旅費」を、また、県立学校にあっては「学校管理運営費（指定研修分）」を基本とする。

〔参考〕教育センターホームページから入る報告画面のイメージ（記入例）

所属校名［必須］	○○市立○○○中学校
職名［必須］	校 長
氏名［必須］	教育　太郎

研修１について

研修名(1)［必須］	管理職研修（新任校長）「組織マネジメント」
日時(1)［必須］	令和２年５月２２日（金）１３：００～１６：００
会場(1)［必須］	松江合同庁舎

講師、内容、成果他(1)［必須］

※注 ★ 改行する場合は、「Shift＋Enter」キーを押してください。
スペースキーは改行に反映されません。
★ 枠内に収まるように簡潔に記入してください。

研修２について

研修名(2)［必須］	管理職研修（２年目校長）「リスクマネジメント」
日時(2)［必須］	令和２年１１月１３日（金）９：００～１４：２０
会場(2)［必須］	島根県教育センター

講師、内容、成果他(2)［必須］

⑤　セレクト研修の対象とすることができる教育センター研修等の一覧

研修番号 研修名	期日*1 会場*2	対象時間*3	講師・内容	*4	人数 枠	申込先*5
【1118】 管理職研修 （新任校長）	5/22（金） 松合	9:10～ 10:30	人権教育 （人権同和教育課）	○	5	島セ 企研 S
		10:40～ 12:00	特別支援教育 （特別支援教育課）	○	5	
		13:00～ 16:00	組織マネジメント （国士舘大学・北神正行）		10	
	11/12（木） 浜セ	9:00～ 14:20	リスクマネジメント （大阪大学・小野田正利）		5	
	11/13（金） 島セ	9:00～ 14:20			5	
【1119】 管理職研修 （校長2年目）	11/12（木） 浜セ	9:10～ 12:00	信頼される学校づくりのためのリスクマネジメント （前出雲市立第二中学校長・伊藤成二）		5	島セ 企研 S
	11/13（金） 島セ	9:10～ 12:00			5	
【1181】 小・中学校長 学校経営実践研修	6/24（水） 松合	9:00～ 11:00	講義・演習「働き方改革」 （浅口市立寄島小学校長 安田隆人）		5	島セ 企研 S
		11:10～ 12:00	講義「服務規律の確保」 （学校企画課）		5	
		13:00～ 14:30	講義・演習「不登校の現状と支援の視点」 （子ども安全支援室）	○	5	
		14:40～ 16:00	講義・演習「これからの特別支援教育の在り方」 （特別支援教育課）	○	5	
	6/24（水） 出合	9:00～ 10:30	講義・演習「不登校の現状と支援の視点」 （子ども安全支援室）	○	5	
		10:40～ 12:00	講義・演習「これからの特別支援教育の在り方」 （特別支援教育課）	○	5	
		13:00～ 15:00	講義・演習「働き方改革」 （浅口市立寄島小学校長 安田隆人）		5	
		15:10～ 16:00	講義「服務規律の確保」 （学校企画課）		5	

【1181】 小・中学校長 学校経営実践研修	6/25(木) 浜セ	9:00～ 11:00	講義・演習「働き方改革」 (浅口市立寄島小学校長 安田隆人)		5	島セ 企研 S
		11:10～ 12:00	講義「服務規律の確保」 (学校企画課)		5	
		13:00～ 14:30	講義・演習「不登校の現状と支援の視点」 (子ども安全支援室)	○	5	
		14:40～ 16:00	講義・演習「これからの特別支援教育の在り方」 (特別支援教育課)	○	5	
【1120】 管理職研修 (新任副校長・新任教頭)	5/29(金) 松合	9:30～ 10:40	教育法規・服務 (学校企画課)		10	島セ 企研 S
	5/29(金) 松合	10:50～ 12:00	リスクマネジメント (子ども安全支援室)		10	
	5/29(金) 松合	13:00～ 14:10	特別支援教育 (特別支援教育課)	○	10	
	5/29(金) 松合	14:20～ 15:30	人権教育 (人権同和教育課)	○	10	
	8/3(月) 島セ	9:00～ 10:30	リスクマネジメント [学校がとるべき災害対応の具体] (前広島市立梅林小学校長 中西浩二)		10	
	8/4(火) 浜セ	9:00～ 10:30	リスクマネジメント [学校がとるべき災害対応の具体] (前広島市立梅林小学校長 中西浩二)		10	
	1/14(木) 島セ	9:00～ 12:00	組織マネジメント (鳴門教育大学・久我直人)		10	
	1/14(木) 島セ	13:00～ 15:50	学校経営ゼミ(県立) [教育の魅力化～生徒に付けるべき資質能力とは～] (島根大学・中村怜詞)		10	
	1/14(木) 島セ	13:00～ 15:50	学校経営ゼミ(義務) [授業改善と人材育成] (島根大学・御園真史)		10	
【1121】 管理職研修 (2年目副校長・2年目教頭)	7/10(金) 島セ	9:00～ 15:50	組織マネジメント (兵庫教育大学・浅野良一)		10	島セ 企研 S

【1121】 管理職研修 (2年目副校長・2年目教頭)	10/9(金) 島セ	9:00～ 10:50	リスクマネジメント [法的対応・マスコミ対応] (弁護士　古津弘也)		10	
	10/9(金) 島セ	11:00～ 12:00	教職員のメンタルヘルス (島セ　教育相談スタッフ)		10	
【1122】 管理職研修 (3年目副校長・3年目教頭)	8/3(月) 島セ	9:00～ 12:00	特別支援教育 (元隠岐養護学校長　野津保)	○	10	島セ 企研 S
	8/4(火) 浜セ	9:00～ 12:00	特別支援教育 (元隠岐養護学校長　野津保)	○	10	
【1201】 小・中学校教頭 学校運営実践研修	9/10(木) 浜セ	9:00～ 10:30	講義・演習「不登校の現状と支援の視点」 (子ども安全支援室)	○	5	
		10:40～ 12:00	講義・演習「これからの特別支援教育の在り方」 (特別支援教育課)	○	5	
		13:00～ 16:00	校内人材育成(学校企画課)		5	
	9/10(木) 隠合 ＊6 遠隔	9:00～ 10:30	講義・演習「不登校の現状と支援の視点」 (子ども安全支援室)	○	5	
		10:40～ 12:00	講義・演習「これからの特別支援教育の在り方」 (特別支援教育課)	○	5	島セ 企研 S
		13:00～ 16:00	校内人材育成 (学校企画課)		5	
	9/17(木) 出合	9:00～ 10:30	講義・演習「不登校の現状と支援の視点」 (子ども安全支援室)	○	5	
		10:40～ 12:00	講義・演習「これからの特別支援教育の在り方」 (特別支援教育課)	○	5	
		13:00～ 16:00	校内人材育成 (学校企画課)		5	
	9/18(金) 松合	9:00～ 10:30	講義・演習「不登校の現状と支援の視点」 (子ども安全支援室)	○	5	
		10:40～ 12:00	講義・演習「これからの特別支援教育の在り方」 (特別支援教育課)	○	5	島セ 企研 S

【1201】 小・中学校教頭 学校運営実践研修		13:00～ 16:00	校内人材育成 （学校企画課）		5	
【1186】 ミドルリーダー育成研修	10/15(木) 三瓶交流の家	13:00～ 15:50	生徒指導・危機管理 （神田外語大学・嶋﨑政男）	○	10	島セ 企研 S
	10/16(金) 三瓶交流の家	8:50～ 10:30	コーチング概論 （(株)島根電工・山本翔）		10	
		13:00～ 15:20	特別支援教育の視点からの学校経営 （鳥取大学附属特別支援学校・三木裕和）	○	10	
	2/17(水) 浜セ	13:10～ 14:10	授業づくりと校内研修（島根大学・松尾奈美）		5	
	2/18(木) 島セ	13:10～ 14:10	授業づくりと校内研修（島根大学・松尾奈美）		5	
【1126】キャリア教育研修	5/19(火) 島セ	午後	「キャリア・パスポート」を活用したキャリア教育		10	島セ
【1126】キャリア教育研修	5/20(水) 浜セ	午後			10	島セ
【1126】キャリア教育研修	6/16(火) 出合	午後			10	島セ
【1126】キャリア教育研修	6/23(火) 島セ	午後			10	島セ
【1126】キャリア教育研修	6/24(水) 益合	午後			10	島セ
【1126】キャリア教育研修	6/26(金) 浜セ	午後			10	島セ
【1126】キャリア教育研修	6/30(火) 隠合	午後			10	島セ
【1022】 学校と地域の連携実践研修	7/28（火） 出合	13:00～ 16:30	学校と地域との連携・協働を推進していくための知識の習得と意欲の向上 （社会教育課）		50	社教課
	7/29（水） 浜セ				50	
【1095】 小・中学校事務職員 主任研修	11/27（金） 島セ	10:10～ 11:00	人権教育をすすめるために	○	10	島セ 企研 S
【1148】 小・中学校事務職員 事務主幹フォローアップ研修	9/3（木） 浜セ	10:40～ 12:00	人権教育をすすめるために	○	10	島セ 企研 S
	9/4（金） 浜セ	9:00～ 10:20	特別支援教育について	○	10	島セ 企研 S
【963】 小・中学校事務職員 新任事務リーダー研修	12/4（金） 島セ	9:00～ 10:00	人権教育をすすめるために	○	10	島セ 企研 S

【1235】 学校図書館を活用した授業改善講座	11/27(金) 松合	10:00～ 12:00	学校図書館を活用して、『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善を目指す (放送大学・関西大学・塩谷京子)		10	浜セ 研研 S
【1189】 小学校プログラミング教育講座	6/3(水) 島セ	9:30～ 12:00	小学校プログラミング教育の趣旨と具体的な内容についての講義・演習 (島セ指導主事)		10 午前 全日	島セ 研情 S
		9:30～ 16:00				
	6/5(金) 浜セ	9:30～ 12:00			10 午前 全日	
		9:30～ 16:00				
【1208】 子どもの情報活用能力育成講座	9/4(金) 島セ	10:00～ 12:00	「教育の情報化に関する手引」改訂と情報活用能力 (東北学院大学・稲垣忠)		10 午前 全日	島セ 研情 S
		10:00～ 16:00				
【1063】 特別活動講座	10/9(金) 松江市内小学校	14:00～ 16:00	講義「今こそ求められる特別活動の教育力」 (國學院大學・杉田洋)		10	浜セ 研研 S
【1123】 主幹教諭研修(新任)	7/2(木) 島セ	14:40～ 16:10	リスクマネジメント (子ども安全支援室)		5	島セ
【1236】 主幹教諭研修(2年目)	7/2(木) 島セ	9:00～ 10:30	組織マネジメント (島根大学 熊丸真太郎)		5	島セ
【1144】 日本語指導が必要な児童生徒教育研修	7/10(金) 出市民	9:40～ 12:00	日本語指導が必要な児童生徒の現状と課題等 (東京学芸大学・齋藤ひろみ)		10	島セ
	12/2(水) 出合	9:40～ 12:00	日本語指導が必要な児童生徒の現状と課題等 (広島大学大学院教育学研究科准教授 櫻井千穂)		10	
【1214】 ICTを活用した授業改善講座 (高校教員のための活用編)	11/26(木) 浜セ	10:00～ 12:00	個別学習や協働学習におけるICT活用の演習と授業の立案		20	浜セ 研研 S
		10:00～ 16:00				
【1213】 ICTを活用した授業改善講座 (高校教員のための基礎編)	6/26(金) 島セ	10:00～ 12:00	ICT機器の基本的な操作技能の習得と一斉学習におけるICT活用の授業の立案		40 午前 全日	島セ
		10:00～ 16:00				
【1209】 教育情報セキュリティ講座	10/16(金) 浜セ	9:00～ 12:00	教育情報セキュリティについて・情報資産の洗い出し演習・セキュリティ対策演習		20	浜セ 研研 S
【912】 情報モラル講座	10/15(木) 浜セ	13:00～ 16:00	情報モラル教育について・情報モラル教育に関する教材を用いた授業の立案		20	浜セ 研研 S

【862】 中学校技術教育講座	7/2(木) 県西部 中学校	10:00～ 12:00	新学習指導要領に沿った 中学校技術・家庭科 (技術分野)の授業の実際		5 午前 全日	島セ 研情 S
		10:00～ 16:00				
	12/3(木) 県東部 中学校	10:00～ 12:00			5 午前 全日	
		10:00～ 16:00				
【1210】 ICT を活用した授業改善講座(NHK for School)	9/25(金) 浜セ	10:00～ 12:00	NHK for School の制作背景とねらいについて理解(昨年度は NHK 放送文化研究所宇治橋祐之主任研究員)		5	島セ 研情 S
【1212】 ICT を活用した授業改善講座(子どものタブレット端末活用)	10/7(水) 邑智小	10:00～ 12:00	タブレット端末を活用した協働的な学びのポイントについての理解と自校での活用について検討 (島セ指導主事、美郷町派遣指導主事)		5	島セ 研情 S
		10:00～ 16:00				
【1094】 特別支援学級 3 年目研修	7/8(水) 浜セ	9:00～ 12:00	校内における特別支援学級の意味について (江津市特別支援教育指導員・田中康夫)	○	15	島セ 教相 S
	7/10(金) 島セ			○	15	
【1173】 特別支援学級担任スキルアップ研修	第 1 回 6/24 (水)浜セ	10:00～ 12:00	子ども理解と関わり～実態把握と支援方法～ 行動観察に基づいてどう対応するか(仮) 島根県立大学・園山繁樹	○	15	島セ 教相 S
	第 1 回 6/26 (金)島セ			○	15	
	第 3 回 1/20 (水)浜セ	10:00～ 12:00	子ども一人ひとりを大切にした教師のかかわり (1. 子どもとの関係づくり、 2. 読み書きの基礎)(仮) (島根大学・樋口和彦)	○	15	島セ 教相 S
	第 3 回 1/22 (金)島セ			○	15	
【1042】 生徒理解と支援講座	10/7 (水) 松合	10:00～ 16:00	子どもの願いに寄り添うための教師の基本姿勢 (大阪教育大学・竹田契一)	○	20	島セ 教相 S
【1215】 特別支援教育専門講座	10/30(金) 島セ	10:00～ 16:00	知的障がい教育についての理解(演習等を含む場合あり) (広島大学・竹林地 毅)	○	10	島セ 教相 S
【921】 不登校の理解と支援講座	6/25(木) 松合	10:00～ 16:00 (午前のみ、午後のみの参加も可)	不登校児童生徒の内面・背景理解と支援 (午前　子ども安全支援室・指導主事) (午後　島根大学・岩宮恵子)	○	15	島セ 教相 S
【1068】 児童理解と支援講座	9/11(金) 松合	10:00～ 16:00	児童の発達の理解と支援 (桃山学院教育大学・松久眞実)	○	15	島セ 教相 S
【1035】 小学校社会科教育講座	8/20(木) 松合	10:00～ 12:00	社会的な見方を働かせて思考力・判断力・表現力を育てる社会科授業づくり (島根大学・加藤寿朗)		10	島セ 企研 S

【1170】 学校安全(災害安全) 研修	6/24(水) 出市民	13:00～ 16:30	東日本大震災の教訓 (文部科学省安全教育調査官 森本晋也)	○	20	子安室
【1172】 学校安全(交通安全) 研修	9/16(水) 松合	13:00～ 16:30	「交通安全の現状と課題」 東北工業大学　教授 小川和久	○	20	子安室
	9/17(木) 浜セ	9:00～ 12:30			20	
【1233】 居場所づくり・絆づくり 実践講座	8/7(金) 松合	10:00～ 16:00	「授業における生徒指導の視点から」 愛媛大学　教授　城戸　茂	○	20	子安室
	8/6(木) 浜合				20	
【887】 中・高等学校英語科教育 講座	9/25(金) 島セ	10:00～ 12:00	新学習指導要領の趣旨とこれから求められるテスティング及び評価 (東京外国語大学大学院・ 根岸雅史)		5	島セ
【1202】幼児教育推進 研修	8/18(火)出 雲市民会 館他	9:00～ 16:00	幼稚園教育要領等の更なる実現に向けて		10	島セ
【1203】 幼小連携・接続研修	6/17(水) 安来市役所	13:00～ 16:00	幼小連携・接続の理解と接続カリキュラムの作成		10	島セ
【1203】 幼小連携・接続研修	8/7(金) 隠合	13:00～ 16:00			10	島セ
【1203】 幼小連携・接続研修	7/27(月) 大田合	13:00～ 16:00			10	島セ
【1203】 幼小連携・接続研修	8/5(水) 出雲市役所	13:00～ 16:00			10	島セ
【1203】 幼小連携・接続研修	8/4(火) 雲南合	13:00～ 16:00			10	島セ
【1203】 幼小連携・接続研修	8/5(水) 益合	13:00～ 16:00			10	島セ
【1203】 幼小連携・接続研修	8/7(金) 浜合	13:00～ 16:00			10	島セ
【1185】 保育教諭・幼稚園教諭・ 保育士合同研修	11/2(月) 島セ、浜セ、 隠合 ※6 遠隔	13:00～ 16:00	支援を必要とする子の保護者との関わりについて	○	10	島セ
【959】 高等学校特別支援教育 推進研修	12/10(木) 松合	10:00～ 12:00	高校生段階における発達障がいの特徴と支援(竹内発達支援 Co.　竹内吉和)	○	30	特支課
【1107】 通級による指導担当教員 研修	10/8(木) 浜セ	13:00～ 16:00	新学習指導要領を踏まえた通級による指導について(仮題) (講師未定、特別支援教育課)	○	10	特支課
【1107】 通級による指導担当教員 研修	10/9(金) 松合	9:00～ 12:00	新学習指導要領を踏まえた通級による指導について(仮題) (講師未定、特別支援教育課)	○	10	特支課

記号の説明

*1､2､3　期日、会場、対象時間。変更が生じる場合があるため、島根県教育センターホームページに掲載する実施要項で必ず確認すること。

*2　会場名の略称

［島セ］…島根県教育センター　［浜セ］…浜田教育センター

［松合］…松江合同庁舎　［出合］…出雲合同庁舎　［浜合］…浜田合同庁舎

［益合］…益田合同庁舎　［隠合］…隠岐合同庁舎　［大合］…大田集合庁舎

［雲南合］…雲南合同庁舎［出市民］…出雲市民会館

*3　対象時間のうちの一部でも受講可能な研修講座があるので、実施要項で確認すること。

*4　人権教育、特別支援教育、生徒指導に関わる研修を「○」で示している。

*5　申込先の略称及びＦＡＸ番号

［特支課］･･･特別支援教育課　0852-22-6231

［子安室］･･･子ども安全支援室　0852-22-6265

［社教課］･･･社会教育課　0852-22-6218

［島セ］･･･島根県教育センター

［企研 S］･･･企画･研修ｽﾀｯﾌ　0852-22-5581

［研情 S］･･･研究･情報ｽﾀｯﾌ　0852-22-5875

［教相 S］･･･教育相談ｽﾀｯﾌ　0852-22-6761

［浜セ］…島根県教育センター浜田教育センター

［研研 S］…研究･研修ｽﾀｯﾌ　［教相 S］…教育相談ｽﾀｯﾌ　いずれも0855-23-5059

*6　遠隔とは研修に遠隔システムを用いることを示している。

６　実施上の留意事項

（１）教育センター研修の欠席や会場変更の取り扱い

・やむを得ない事情で教育センター研修を欠席（遅刻・早退）する場合には、一般の研修と同様にすみやかに**「欠席（遅刻・早退）届」（様式第１号）**を島根県教育センター所長に提出すること。

・該当年度に受講できなかった研修については、次年度等の再受講は課さない。

・複数会場で実施する研修に際して、やむを得ない事情で受講会場を変更する場合は、すみやかに**「変更届」（様式第２号）**を島根県教育センター所長に提出すること。

※「欠席（遅刻・早退）届」「変更届」については、教育センターホームページ（トップページ「研修講座」＞「欠席届・変更届」）に掲載しているので、適宜ダウンロードすること。

（２）セレクト研修が受講できなかった場合の取り扱い

・セレクト研修のうち、やむを得ない事情で教育センター等の研修を欠席する場合には、一般の研修と同様にすみやかに**「欠席（遅刻・早退）届」（様式第１号）**を島根県教育センター所長に提出すること。

（３）名簿登載者、行政機関に勤務する者の参加について

・現に学校に勤務する新任から３年目までの副校長・教頭、並びに新任・２年目の校長に課す研修であるため、名簿登載者、行政機関に勤務する者の参加は要しない。

・指導主事等の行政機関に勤務する者は、名簿登載に関わらず、教育センター研修を聴講できるものとする。

■Ｑ＆Ａ

１　研修全般について

Ｑ１．なぜ小・中・義務教育学校と高・特別支援学校が同じプログラムで行う必要があるのか？

☞Ａ１　管理職の「育成指標」にもあるように、学校経営に必要な資質能力は、校種にとらわれることなく、すべての管理職が有するべきものという考えから、同じプログラムとしています。ただし、校種別の分科会やグループ協議を行うなど、具体的な内容や方法は校種別に対応します。

Ｑ２．副校長・教頭４年目以降、校長３年目以降の研修はどのようになるのか？

☞Ａ２　管理職に登用されること自体、他の教職員の手本となり、自己研修に真摯に向き合える資質能力の持ち主であるはずです。このことから、副校長・教頭４年目以降、校長３年目以降の豊富な経験を尊重し、主体的な自己研修をしていただくよう期待しています。

　なお、すべての小・中・義務教育学校長に対しては学校経営実践研修を、また、すべての小・中・義務教育学校教頭に対しては、学校運営実践研修を実施します。

２　セレクト研修について

Ｑ３．セレクト研修として県外出張は行えないのか。また、その場合、旅費は支給されないのか？

☞Ａ３　県内出張を想定していますが、近隣県への出張も考えられます。なお、旅費は「指定旅費」（小・中・義務教育学校)、「学校管理運営費（指定研修分)」（県立学校）で対応されることを基本とします。

Ｑ４．一覧表にない教育センター等研修を一般の申し込み方法で受講した場合、セレクト研修として認められるか？

☞Ａ４　認められます。ただし、受講者と同じ扱いになりますので、全日程受講してもらうことになります。また、申込数が定員を越えた場合、受講者選定について優先されることもありません。

Ｑ５．セレクト研修の申し込み状況を確認する方法はないのか？

☞Ａ５　教育センターホームページに申込状況を○（受付可能)、△（残りわずか）×（受付は終了しました）で掲載します。変更が生じるごとに更新しますので、随時確認してください。

３　学校経営ゼミについて

Ｑ６．学校経営ゼミは、具体的にどのようなことをするのか？

☞Ａ６　新任の管理職と経験を経た管理職（副校長・教頭は３年目、校長は２年目）による少人数グループにより協議を行います。自校のプレゼンテーションを通して、“自校を語る管理職”であることをめざします。新任の管理職は学校経営方針や実践計画を発表し、経験を経た管理職は学校経営など実践したことを発表するとともに、後輩へのアドバイスも行います。

　なお、グループには管理職経験者等が付き、アドバイスを行います。先輩管理職の実践を学ぶことによって、管理職としてのノウハウの継承を図ります。

Ｑ７．学校経営ゼミに副校長・教頭２年目が対象となっていないのはなぜか？

☞Ａ７　副校長・教頭２年目は学校経営の実践をしっかりと積み、３年目に、その経験をゼミの場で新任副校長・教頭に紹介したり助言したりすることをねらいとしています。

４　受講対象者について

Ｑ８．管理職名簿登載者は受講対象者となるのか？

☞Ａ８　対象とはなりません。学校現場での勤務に応じた研修となります。学校に配置されてからの年数に対応した研修を受講してください。

Ｑ９．管理職の途中で、行政に異動し、また管理職に復帰した場合は管理職何年目になるのか？

☞Ａ９　行政への異動などの年数は管理職経験年数にカウントしません。例えば、教頭に復帰したのが教頭経験通算３年目なら、副校長・教頭研修（３年目）を受講することになります。

　ただし、学校マネジメントに関する知識技能が十分であり、かつ、これまでに教育行政機関において管理職の学校経営に対して指導的立場にあった者で、教育庁学校企画課長並びに教育センター所長が協議の上免除対象として認めた者については、受講を要しません。

　なお、年度途中に管理職に異動した場合は状況に応じて別に定めます。